

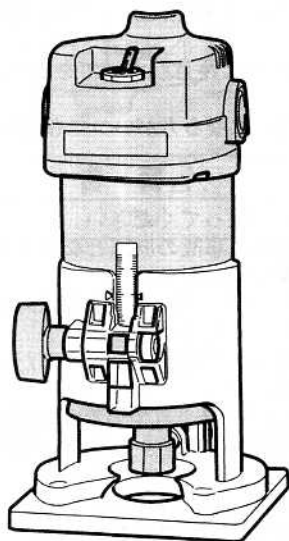
RYOBI®

トリマ

TR-50A

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みください。
また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



もくじ

- ・安全上のご注意…………… 1～4
- ・各部の名称…………… 4
- ・仕様、用途、付属品、別販売品…………… 5
- ・操作方法…………… 5～6
- ・切削作業…………… 6～8
- ・別販売品について…………… 8～10
- ・保守と点検…………… 10～11



二重絶縁

このたびは、リョービトリマをお買上げいただきありがとうございます。

安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。

使用上の注意事項、本体の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

注意文の「△警告」、「△注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

△警告： 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意： 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「△警告」・「△注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンス等に関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

■ 安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

△ 警 告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 電動工具は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
 - ・ 電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
 - ・ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。
6. 無理して使用しないでください。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
 - ・ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
 - ・ 指定された用途以外に使用しないでください。

8. きちんとした服装で作業してください。
 - ・だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻込まれる恐れがありますので着用しないでください。
 - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
 - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
11. 加工する物をしっかりと固定してください。
 - ・加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
12. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
13. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店またはヨービ販売営業所に修理を依頼してください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースがつかないようにしてください。
14. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
 - ・使用しない、または修理する場合。
 - ・刃物、といし、ビット等の付属品を交換する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
15. 調節キーやレンチ等は、必ず取外してください。
 - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取外してあることを確認してください。
16. 不意な始動は避けてください。
 - ・電源につないだ状態で、スイッチに指をかけて運ばないでください。
 - ・プラグを電源にさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
17. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
18. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
 - ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。
 - ・常識を働かせてください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。

19. 損傷した部分がないか点検してください。
 - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。
 - ・スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
20. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・本取扱説明書およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。
21. 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。
 - ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - ・修理は、必ずお買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県等の条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

トリマご使用に際して

先に電動工具としての共通の注意事項を述べましたが、トリマをご使用の際には、さらにつぎに述べる注意事項を守ってください。

△ 警 告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
 - ・表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. 使用中は、振回されないよう本体を確実に保持してください。
 - ・確実に保持していないと、けがの原因になります。
3. 使用中は、回転部や切りくずに手や顔などを近づけないでください。
 - ・けがの原因になります。
4. 刃物にヒビ、割れなどの異常がないことを確認し、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
 - ・刃物が破損したり外れたりして、けがの原因になります。
5. 切削する材料はクランプやバイスなどで、動かないように固定してください。
 - ・作業中に材料が動く、けがの原因になります。
6. 切削する材料にベース、案内定規を密着させて使用してください。
 - ・ベースが浮いた状態で使用しますと機体が不安定になり、けがの原因になります。
7. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買上げの販売店、または、リョービ販売営業所に点検・修理を依頼してください。
 - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
8. 誤って落としたり、ぶつけたときは、刃物や機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

△ 注 意

1. 付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
 - ・ 確実にしないと、はずれたりし、けがの原因になります。
2. 材料に釘などの異物がないことを確認してください。また節の部分切削する場合は注意が必要です。
 - ・ 刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。
3. 使用中は、軍手など巻込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
 - ・ 回転部に巻込まれ、けがの原因になります。
4. 切削直後の刃物は高温になっているので、触れないでください。
 - ・ やけどの原因になります。
5. 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
 - ・ けがの原因になります。
6. 面取りなど材料の側面加工を行なう場合には、図1の矢印方向に本体を送り切削してください。
 - ・ 逆方向に送りますと回転により、本体が引っ張られ、けがの原因になります。

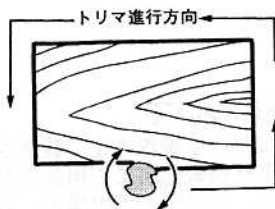
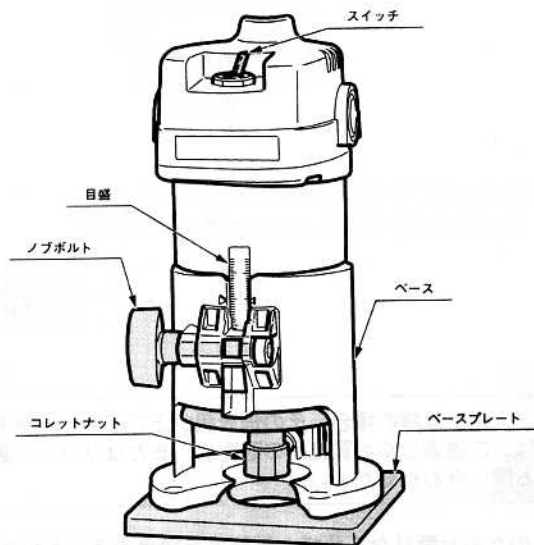


図 1

ビット回転方向

■ 各部の名称



■仕様

- 電源 …… 単相、交流、100V 50/60Hz
- 電流 …… 5.2A
- 消費電力 …… 500W
- 無負荷回転数 …… 30,000R.P.M.
- コレットチャック径 …… 6 mm
- 本体重量 …… 1.3kg
- 絶縁方法 …… 二重絶縁

■別販売品

- ベースプレート (丸)
- カモイ穴用ベースプレート
- 超硬ストレートビット (6 mm)
- ストレートガイド一式
- トリマガイド一式
- ダブテールガイド
- ダブテールガイドナット

■操作方法

●スイッチ



・使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。

(注) さし込みプラグを電源にさし込む前に、スイッチが切れている (OFF) ことを必ず確認してください。

- スイッチ操作はスナップスイッチで簡単にこなえます。

●ビットの取付け

△警告

- ・刃物の取付け、取外しのときは、スイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。
- ・刃物にヒビ、割れなどの異常がないことを確認し、取扱説明書に従って確実に取付けてください。刃物が破損したり、外れたりして、けがの原因になります。

- コレットチャックにビットを止まるまでさし込み、コレットナットに17mm、モーターシャフトに10mmのスパナを使用して、固く締付けます。

■通常付属品

(TR-50A)

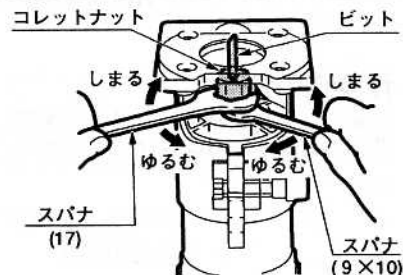
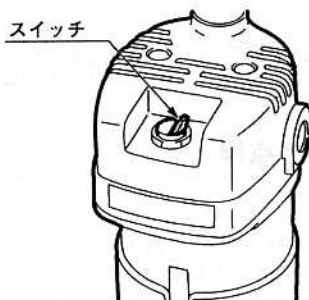
- 超硬ストレートビット (6 mm)
- ストレートガイド一式
- トリマガイド一式
- ダブテールガイド
- ダブテールガイドナット
- 片口スパナ (17mm)
- 両口スパナ (9×10mm)

(TR-50A本体のみ)

- 片口スパナ (17mm)
- 両口スパナ (9×10mm)

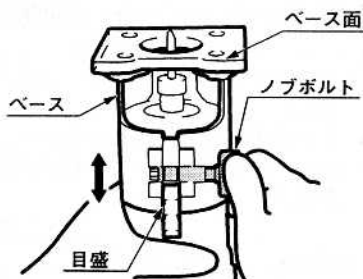
■用途

- 面取り、内面加工、溝切り等の木工作業。



● 切込み深さの調節

- ・ 切込み深さの調節はベース面からのビットの出具合で調節します。
- ・ ベースのノブボルトをゆるめ、ベースを上下させてください。ベースにある目盛を使用して切込み深さを合わせる場合、ビットの長さにより切込み深さ0位置が異なります。ビット先端をベース面にあわせた時の目盛を基準にして、必要な切込み深さ分ベースを移動させます。
- ・ 調節後は、ノブボルトをしっかり締付けてください。



■ 切削作業

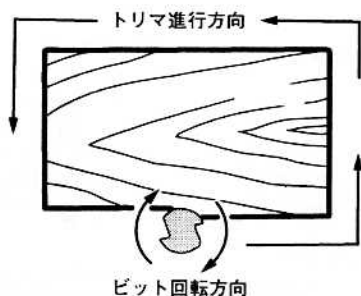
△ 警告

- ・ 切削する材料はクランプやバイスなどで、動かないように固定してください。作業中に材料が動くと、けがの原因になります。
- ・ 切削する材料にベース、案内定規を密着させて使用してください。ベースが浮いた状態で使用しますと機体が不安定になり、けがの原因になります。

△ 注意

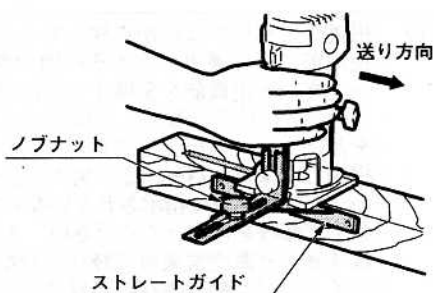
- ・ 材料に釘などの異物がないことを確認してください。また節の部分切削する場合は、注意が必要です。刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。

- ・ 材料にビットが触れない位置でスイッチを入れ、モーターの回転が十分に上がった後加工を始めてください。加工中はベース面とガイド面を材料に密着させてください。
- ・ 本機の送り方向は、材料の側面を加工する場合には送り方向に向かってビットが材料の右側に来るように、ストレートガイド、トリマガイド等を使用する場合には送り方向に向かってガイドが右側に来るようにしてください。
- ・ 本機の送り速度は、加工する材料、ビットの種類、切込み量により異なります。加工を始める前に不要材で適切な送り速度をつかんでください。送り速度が速すぎますと機械やビットの損傷の原因となるだけでなく、加工面がきたなくなります。また遅すぎると、加工面が焼きつくことがあります。

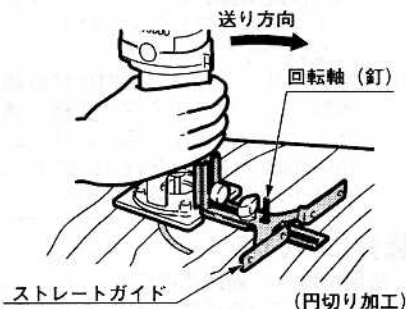


● ストレートガイドの使用

- ストレートガイドは長尺物の面取り、薄切り等の直線加工にご使用ください。
- 取付けはノブボルトを使用してベースに取付けます。この時ベースの角度調節は 0° （ベース面が水平）にしてください。
- 加工材にベース面を密着させ、ストレートガイドの案内面を加工材に押しつけた状態で加工してください。

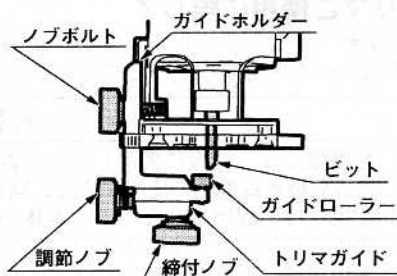


- 調節はノブナットをゆるめ案内面を移動させてください。
- ストレートガイドを組替えることにより、円切り加工をすることができます。ノブナットを外し、案内面上に付替え、センター穴を円の中心に合わせ、釘を打って回転軸とします。右まわりに送り加工してください。

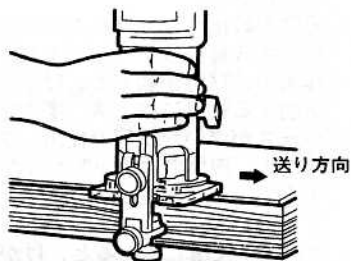


● トリマガイドの使用

- デコラ、ベニヤ張のトリミング、面取り加工にご使用ください。
- 取付けはストレートガイドと同様にして、ノブボルトで取付けます。

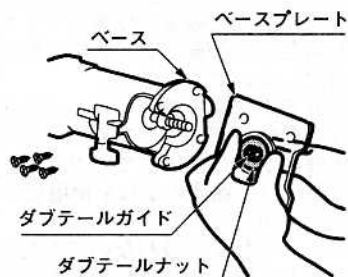


- トリマガイドの上下の調節はノブボルトをゆるめガイドホルダーを移動させます。前後の調節は締付ノブをゆるめ、調整ノブを回して行ないます。調節後はノブボルト、締付ノブを締付け固定してください。



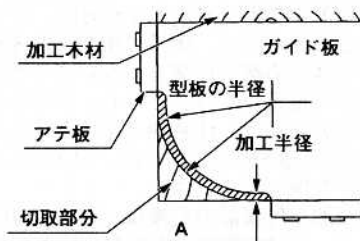
● ダブテールガイドの使用

- 同じ形の木材を大量に加工する場合にご使用ください。
- ベースプレートを取付けている4本の皿小ネジを外した後、ダブテールガイドをベースプレートにはめ込み、ベースプレートの内側からダブテールガイドナットで固定します。
- ベースプレートを4本の皿小ネジでベースに固定します。



<加工方法>

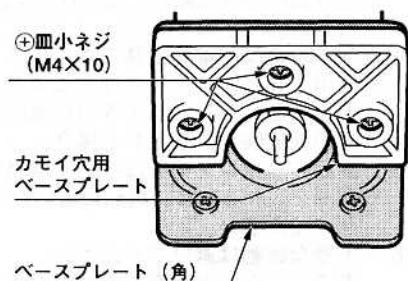
- ガイド板にダブテールガイド案内内部（凸部）を沿わせて加工します。
- 案内のガイド板は図の矢印A巾だけ加工寸法より小さく作ってください。
（付属品のダブテールガイドを使用する場合）



■ 別販売品について

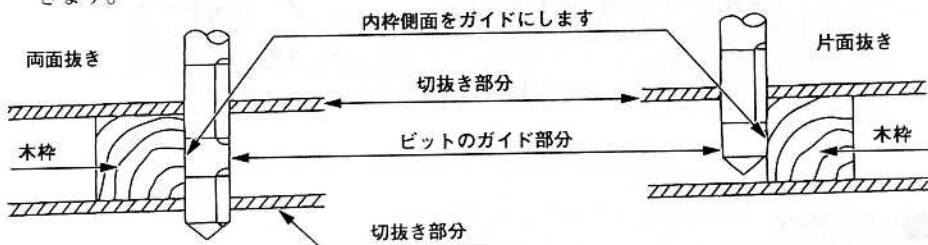
● カモイ穴用ベースプレートの取付方法（別販売品）

- 市販のカモイ穴加工治具を使用することにより、カモイ穴加工ができます。
ベースプレート（角）とカモイ穴用ベースプレートをご使用ください。
取付けはベースプレート（角）にカモイ穴用ベースプレートを⊕皿小ネジ（M4×10）3本で取付けます。
市販のカモイ穴加工治具の取扱い、およびカモイ穴加工要領についてはカモイ穴加工治具に添付されています。取扱説明書を参照ください。



●フラッシュビット (別販売品) によるフラッシュドアの窓抜き加工

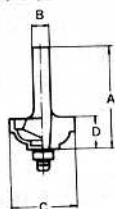
- フラッシュドア両面用ビットをお使いになりますと窓抜き加工が容易に両面同時加工することができます。〔片面だけの場合は片面用ビット (別販売品) をお使いください〕
- まず窓抜き部分の内枠に近い所にフラッシュビットで板に孔をあけます。
- 次に、そのままビットを枠の内側に押しつけ内枠側面を案内にして移動しながら切抜きます。



●各種ビット (別販売品)

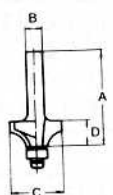
- トリマ用に各種ビットを用意しております。用途に合わせてご使用ください。

●両段サジ面



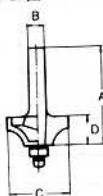
	A	B	C	D
2分用(3R)	40	6	20	10
3分用(5R)	42	6	26	12

●ボーズ面



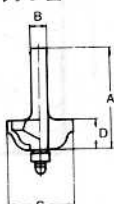
	A	B	C	D
2分用(6R)	40	6	21	10
3分用(9R)	43	6	28	14

●ギンナン面



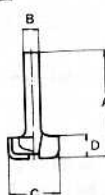
	A	B	C	D
2分用(3R)	40	6	20	10
3分用(6.5R)	42	6	26	12

●ヒョウタン面



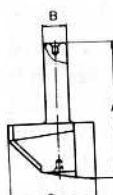
	A	B	C	D
2分用(4.5R)	40	6	20	10
3分用(6R)	42	6	26	12

●サジ面



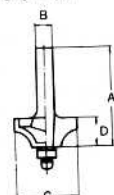
	A	B	C	D
2分用(3R)	40	6	20	10
3分用(5R)	42	6	26	12

●片偏心トリマビット



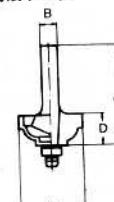
	A	B	C
	36	6	24

●新ギンナン面



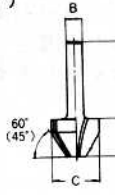
	A	B	C	D
2分用	40	6	20	10
3分用	42	6	26	12

●新両段サジ面



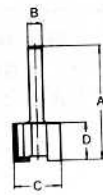
	A	B	C	D
2分用	40	6	20	10
3分用	42	6	26	12

●60°トリマビット (面取り) (45°)



	A	B	C	D
60°	40	6	20	14
45°	40	6	20	11

●ストレートトリマビット



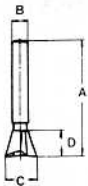
	A	B	C	D
	40	6	19	15

- 超硬ストレートビット
- ハイスストレートビット



A	B	C
60	6	6

- ダブテールビット



	A	B	C	D
1D(2分5厘)	60	6	10	5.8
2D(3分)	60	6	12	8.8

- ハイスフラッシュビット (片面)



A	B	C
62	6	6

- ハイスフラッシュビット (両面)



A	B	C
80	6	6

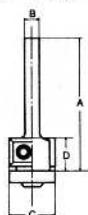
〔トリマ用替刃式ビット〕

- 丸溝ビット



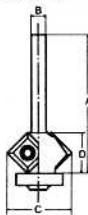
	A	B	C
1C	50	6	6
2C	60	6	6

- ストレートビット



A	B	C	D
52	6	19	12

- 面取りビット



	A	B	C	D	E
45°	56	6	27	8	
60°	54	6	25	10	

■ 保守と点検

⚠ 警告

- ・保守、点検、部品交換等のお手入れの前にプラグを必ず電源から抜いてください。けがや感電の原因になります。

● 各部取付けネジの点検

- ・各部を点検し、ビスなどのゆるみがないか、確認してください。ゆるみがある場合は締直してください。

● 使用後の手入れ

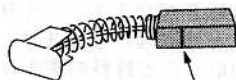
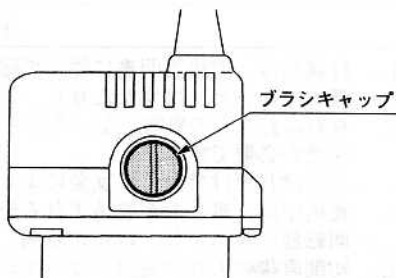
- ・油污れなどをふき取り使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体を拭いてください。
- ・ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。

● 作業後の保管

- ・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下の恐れのあるところはさけてください。

● カーボンブラシについて

- カーボンブラシが全長の $\frac{1}{3}$ 以下、即ちカーボンブラシの横の線まで短くなりましたら新しいカーボンブラシと交換してください。短くなったカーボンブラシをそのままご使用になりますと、モーター焼損の原因となります。
- カーボンブラシは⊖ドライバーでブラシキャップを外せば、簡単に取り出せます。
- カーボンブラシは2個1セットです。交換されるときは指定のカーボンブラシを使用し、2個とも交換してください。



この線までご使用になれます。

● 修理について

- 本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買上げの販売店にご用命ください。その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観等を変更することがあります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

製造元

リョービ株式会社